

四	三	二	一
発 行 方 法	用 振 等 替 法 の 適	の 法 發 號 名 稱 及 及 び 根 之 そ 拠 記	條 件 十 令 國 財 務 省 告 示 第 二 百 一 號 示 第 十 省 發 行 項 令 規 昭 和 利 定 和 付 五 基 十 債 づ 七 年 大 藏

価のしてで競争う札価機用「成社ノ六別条ニ財律例五十財回利
 格決、定あ争入」へ格闘を振十債二号会第十政第に年四政付
 を定価めつ入札に以をは受替三等「計一六融十関度号法
 募を格らて札発によ下競日け法年の第法項年資八すに「
 入受競れ、と行「争本る」法振五へ並法資号るお第昭
 額け争た価同「発価に銀もと律替条明び律金」法け四和
 にた入利格時と行格付行のい第に第治に第特第律る条二
 よ各札率競にい「競しととう七關一三国百別二へ公第
 り申にを争行う「以争てすし」十す項十債一會条平債一二
 加込おそ入わ「下入行る」の五る及九整号計第成の項年
 重みいの札れ及「札わ」そ規号法び年理「法一十發、法
 平のて利にるび価「れ」の定。律第法基第へ項五行平律
 均応募率お入価格とる振の以へ五律金十昭及年の成第
 し募入とい札格競い入替適下平条第特一和び法特十三

成省
 平件十令國財
 成等六第債務
 十を年三省告
 六次月三十發
 年の月号行示
 四と二月二十等
 月おり十五第
 九日告日五百
 日告日五百條
 示に第一号
 す發行十省
 行項令
 財務大臣
 財庫債券(五年)
 谷垣
 第三
 稔
 第十一
 条
 第十三

五

六

口

イ　　口　　イ

發　　方　　募

札 非
発 競
行 争
入入 価 札 非
札 格 行 発 競
發 競 行 争
行 争 額 入入 価 法 入
札 格 決 定
發 競 行 争
行 争 の

ノ国百に規百面行第万額た条財九債の特十六つ定う億額 割各当も各 非とて
 二債八つ定七金し五円で利第政百に規例五十いにち円面 り申ての申 競す得
 の整十いに十額た条、九付一融九つ定に年七て基、金 当込るか込 争るら
 規理五て基万で利第国百国項資十いに関度億はづ財 額てみ。らみ 入もれ
 定基億はづ円千付一債九債の資五て基すに三、き政 でるのその 札のる
 に金八、き、九国項整十に規金億はづるお千額発法 一。応のう 発に価
 基特千額発同百債の理九つ定特五、き法け四面行第 兆募応ち 行よ格
 づ別三面行法九に規基億いに別千額発律る百金し四 八額募応 「るを
 き会百金し第十つ定金四て基会八面行第公五額た条 千を額募 と発そ
 発計二額た五八いに特千はづ計十金し二債万で利第 八案を価 い行の
 行法十で利条億て基別四、き法五額た条の円四付一 百分順格 うへ発
 し第五二付ノハはづ会百額発第万で利第発、千国項 四に次の 。以行
 た五万一千國二千、き計十面行十円七付一行平九債の 十より割高)下価
 利条円八債の七額発法五金し一、千国項の成百に規 七りい格

十 三 二	十 一	九 八	七
口 イ	イ 発	振 額	最 払
の 経 利	札 非 入 価	發 行	替 低 札 非 入 価
払 過 込	發 競 行	札 格	込 達 額 發 競 札 格
利 み 子	争 發 入	價	金 面 行 争 發 競
率	行 争	格	金 金 入 行 争 額
	日		

(二) だにりに座も係し百算つにのる、分出い記と所のしして載し得たは又て税金を、前記額を乗じた金額へおいた額よの口るに

発行時ににおいて、その当算れ簿収の該式る中さ利子

額面金額の総額× $\frac{0.6}{100} \times \frac{5}{365}$

(一) 年額上額平す額の振
む十式は〇面の面成るの記替
も号に、募・金そ金十。整載法
のによ払入六額れ額六数又の
と規り込決パ百ぞ百年倍は規
す定算金定一円れ円三月の記定
るす出額のセにのに金録に
るしに通ントつ応つき額はよ
期た加知トき募価百に、る
日金えを百円格五百日よ最振
に額、受円格円日る低替
払を次け六五錢も額口
い第のた五錢の面座
込二算者錢以と金簿百

付
十
六
億
九
千
三
百
万
円
額
面
金
額
で
百

二 十 十 十 十
十 九 八 七 六

払	者	入	払	元	償	償	後	第
込		札	場	利	還	還	の	二
期		參	所	金	金	期	利	期
日		加	支	額	限		子	以

毎年三月二十日及び九月二十日、各支払期に属する利息を支払期とし、以前六月間につけた月二十九百円に亘る利息を支払う。前項の利息は、毎年三月二十日及び九月二十日、各支払期に属する利息を支払期とし、以前六月間につけた月二十九百円に亘る利息を支払う。

額面金額 × $\frac{0.6}{100} \times \frac{1}{2}$

十四

初
期
禾
子